

聖徒の日・永眠者記念礼拝

2021年11月7日 午前10時30分

| | |
|------|-------|
| 司会 | 出席役員 |
| 配餐 | 配餐奉仕者 |
| 奏楽 | 奏楽奉仕者 |
| 前奏 | 司会者 |
| 招詞 | 一同 |
| 頌栄 | 一同 |
| 交読 | 一同 |
| 聖書 | 司会者 |
| | 献金奉仕者 |
| 祈禱 | 一同 |
| 使徒信条 | 一同 |
| 讃美歌 | 一同 |
| 説教 | 牧師 |
| 讃美歌 | 一同 |
| 聖餐式 | 牧師 |
| 献金 | 一同 |
| 感謝 | 一同 |
| 主の祈 | 一同 |
| 讃美歌 | 一同 |
| 祝禱 | 牧師 |
| 後奏 | (黙禱) |

21-85番
詩編 91篇
マタイによる福音書
第25章14~30節 (新)p.49

一困難にある人々への連帯を祈りつつ一

一からだのご不自由な方はお座りのままでどうぞ一

- 礼拝前は静かに心を整えましょう。
- 聖書にあらかじめ目を通しましょう。
- 祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。
- 礼拝後は、交わりの時を。

2021年度年間聖句

神がわたしたちを救い、聖なる招きによって呼び出してくださったのは、わたしたちの行いによるのではなく、御自身の計画と恵みによるのです。

(テモテへの手紙二 1章9節)

今週の祈り

- ・東日本大震災の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・刈谷教会と柳本秀良牧師のために。

本日の集會

- ・10:20- 礼拝準備祈禱会
- ・10:30-11:45 主日礼拝
- ・11:45- 「お茶の会」三蜜を裂けて
永眠者を忍ぶ ひととき

今週の集會

- ・聖研祈禱会 11月11日(木) 10:30-11:30
ローマの信徒への手紙8:12~17 (新)p.284

次週の案内

- 降誕前第6主日 2021年10月14日
- ・礼拝準備祈禱会 10:20-10:30
- ・礼拝司会: 出席役員
- 交読: 詩編 92篇
- 聖書: ルカ17章11~19節 (新)p.142
- 説教: 「神さまを賛美しよう」三原牧師
- 献金: 献金奉仕者
- 奏楽: 奏楽奉仕者
- 讃美歌: 21-419(さあ、共に生きよう)
21-11(感謝にみちて)
21-6(つくりぬしを賛美します)
- ・11月役員会「お茶の会」後

「聖徒の日・永眠者記念日」・死を覚えよ

教会の暦では、11月第一日曜日を「聖徒の日」と定め、主の下に召された兄弟姉妹を記念する礼拝を献げます。聖徒とは、学校の生徒でも、殉教の死をとげた聖人でも、イエスの弟子の使徒でもなく、信仰をもって天に召された人たちのことです。

キリスト教では人間の死を、永遠を支配される神の時間の中での人間が通るべき一通過点と考えています。地上の生涯が終わっても、人はなお神の支配のもとにあり続けると私たちは信じています。地上に生きる人も、先に召された人々との再会を心に秘めて、残された人生を生きて行きます。しかし、確実にやってくる未来＝「死」を心に留めて現在を生きることは、本当に難しい事です。愛する者の死、自分の死の予感などによって迫りくる孤独な苦しみに、突然投げ込まれる前に、少しづつ積み荷をおろせたら・・・と思います。

一人で出来なくとも、仲間となら出来そうです。自然に生きるために、気力のあるうちに、心を拓いて、多くの貌をもつ「死」や「老い」を語り合いませんか？

大人も子供も、死を受容したとき、深く静かな輝きを放つ存在になることを見聞します。先に歩んだ人々に励まされ、自分の人生をトータルに観るきっかけになればと思います。

■ 集會報告

- 礼拝準備祈禱会 10月31日(日) 男3、女5、計8名
- 主日礼拝 10月31日(日) 男3、女6、計9名
- 聖研祈禱会 11月 4日(木) 男2、女1、計3名

※ 当伝道所は 教会内外からの多くの方々の尊い献金によって支えられていることに心から感謝しています。